

文京区補助金等チェックシート（実績検証用）

所属 区民部区民課地域振興・協働推進係
 問合せ先 03 - 5803 - 1170

3年度調査

1 補助金の名称等

補助金の名称	不忍通りふれあい館事業運営補助金							
根拠規定等	不忍通りふれあい館事業運営補助金交付要綱							
創設年月	平成	18	年	3	月	経過年数 〔自動計算〕	15年	終了予定年月
見直し年月			年		月	経過年数 〔自動計算〕		
見直しの内容								
予算科目	款	項	目	大事業	中事業	計画事業番号		
	3 区民費	4 区民施設費	1 コミュニティ施設管理費	3 不忍通りふれあい館関係経費	1 施設管理経費			
補助金の種別	<input type="checkbox"/> 奨励的補助 <input checked="" type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給							

2 補助金の概要

補助目的	不忍通りふれあい館の振興を図り、もって地域の発展、活性化及び産業振興に資することを目的とする。					
補助事業等の内容	不忍通りふれあい館の運営					
補助対象経費の内容	不忍通りふれあい館の事業に要する経費 不忍通りふれあい館の運営に要する経費					
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他					
	〔特定の相手方に補助している場合は具体的に記入〕 不忍通りふれあい館運営協議会					
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率（補助率） <input type="checkbox"/> 定額（補助額）					
	<input type="checkbox"/> 補助単価（補助単価 単位） <input checked="" type="checkbox"/> その他					
	〔その他の場合は具体的に記入〕 運営協議会から提出される事業計画書と収支予算書を元に補助金を算出 〔定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入〕					
公募の状況	不忍通りふれあい館運営協議会のみに交付する補助金となっていたため、公募は実施しない。					
実績報告書時における 用途の確認方法	<input type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input type="checkbox"/> その他（ ）					
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独	負担割合	区	国	都	補助対象者
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)	上乗せの内容・理由				

3 交付実績

(件、千円)

項目	30年度(決算)	元年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)
交付(見込み)件数	1	1	1	1
決算(予算)額	22,065	21,901	22,991	25,666
国庫支出金	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
一般財源	22,065	21,901	22,991	25,666
交付実績の特記事項				

4 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由(△、×の場合のみ記載)
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	
	基本構想、総合戦略、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	-	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	-	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	
	補助金の交付による効果が認められるか	○	
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	○	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	○	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	○	

5 効果、課題及び今後の方向性

効果	事業の運営に要する経費を助成することにより、不忍通りふれあい館が地域活動の場として、地域のコミュニティの形成を図っている。
課題	近年、運営を行っている協議会の役員及び職員の高齢化が課題である。
今後の方向性	不忍通りふれあい館の振興を図り、地域の発展、活性化及び産業振興に資するため、本補助金を継続するとともに今後の運営体制について検討していく。